

2019年3月期 決算説明会資料

**2019年5月15日
株式会社コンテック**

1. 2019年3月期 業績(連結)

1. 2019年3月期 業績(連結)

(単位:百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	増減額
売 上 高	25,468	27,887	2,419
営 業 利 益	1,266	1,821	555
経 常 利 益	1,281	1,817	536
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	910	1,617	707
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	139.11円	246.87円	107.76円

※為替レート:2018年3月期実績 1米ドル112.04円、2019年3月期実績 1米ドル110.37円

2. 2020年3月期 計画(連結)

2-1. 2020年3月期 基本方針・戦略

- ・IoT市場をソリューション型ビジネスで開拓する。
- ・高収益体質の実現と事業拡大で更なる成長を目指す。

(1) IoT市場の開拓

戦略

- ①日本、米国、中国、アセアン市場での拡販強化
- ②マーケティング戦略のグローバル化
- ③パートナー企業との連携強化

(2) 技術開発の強化

戦略

- ①スピード感を持った技術開発の推進
- ②最先端技術を用いた尖った製品開発
- ③グローバル人材育成(特にソフト開発力)

(3) 生産の構造改革

戦略

- ①QCD(品質、コスト、納期)の徹底
- ②フレキシブルな生産体制で利益の出る工場に変革
- ③生産パートナー会社との連携で台湾・中国に打ち勝つコスト力を実現

2-2. 2020年3月期 計画(連結)

(単位:百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	増減額
売 上 高	27,887	26,000	△1,887
営 業 利 益	1,821	1,500	△321
経 常 利 益	1,817	1,490	△327
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1,617	1,450	△167

1 株 当 た り 当 期 純 利 益	246.87円	221.22円	△25.65円
------------------------	---------	---------	---------

※為替レート:2019年3月期実績 1米ドル110.37円、2020年3月期計画 1米ドル110.37円

2-3. 製品別の売上予想

産業用コンピュータ



IoT機器



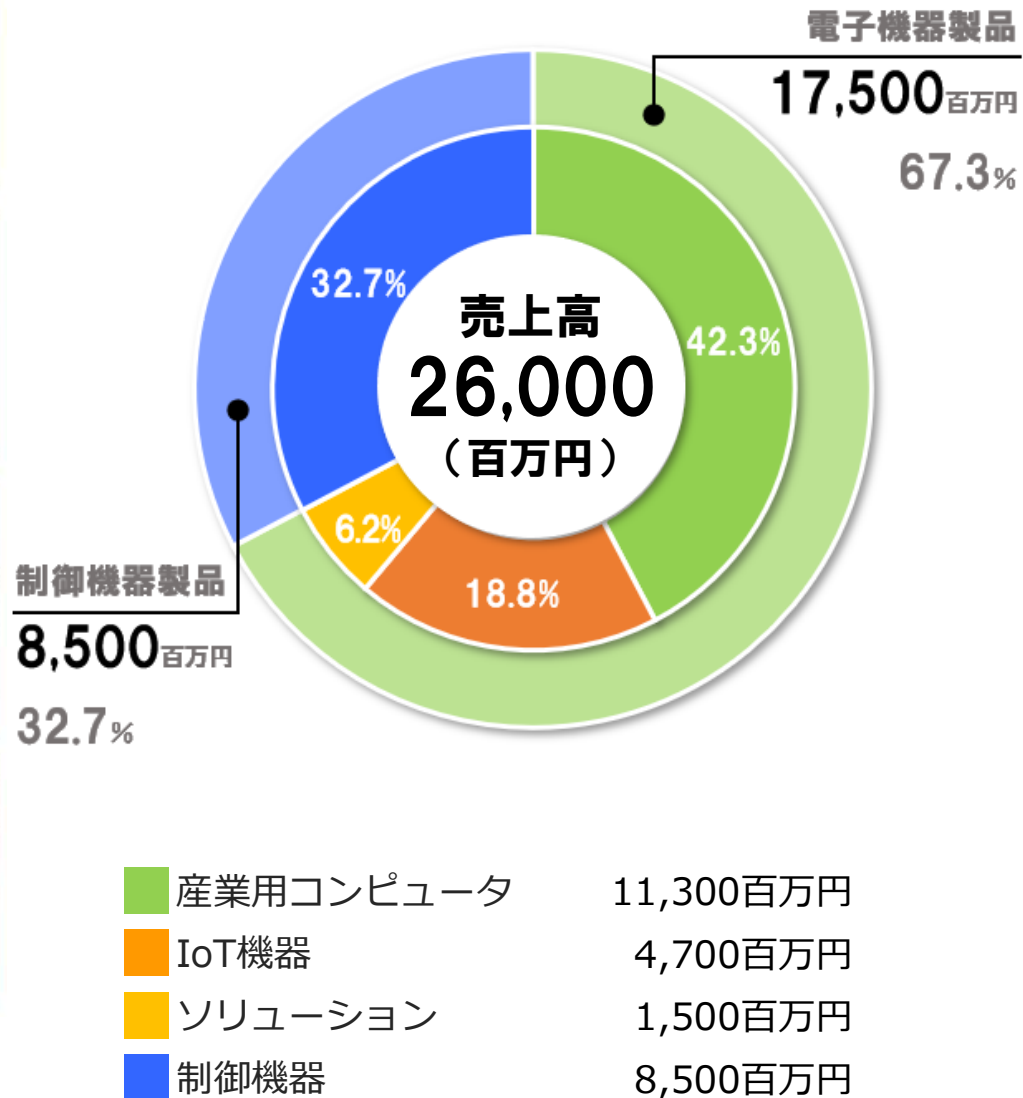
ソリューション



制御機器



2020年3月期（予想）



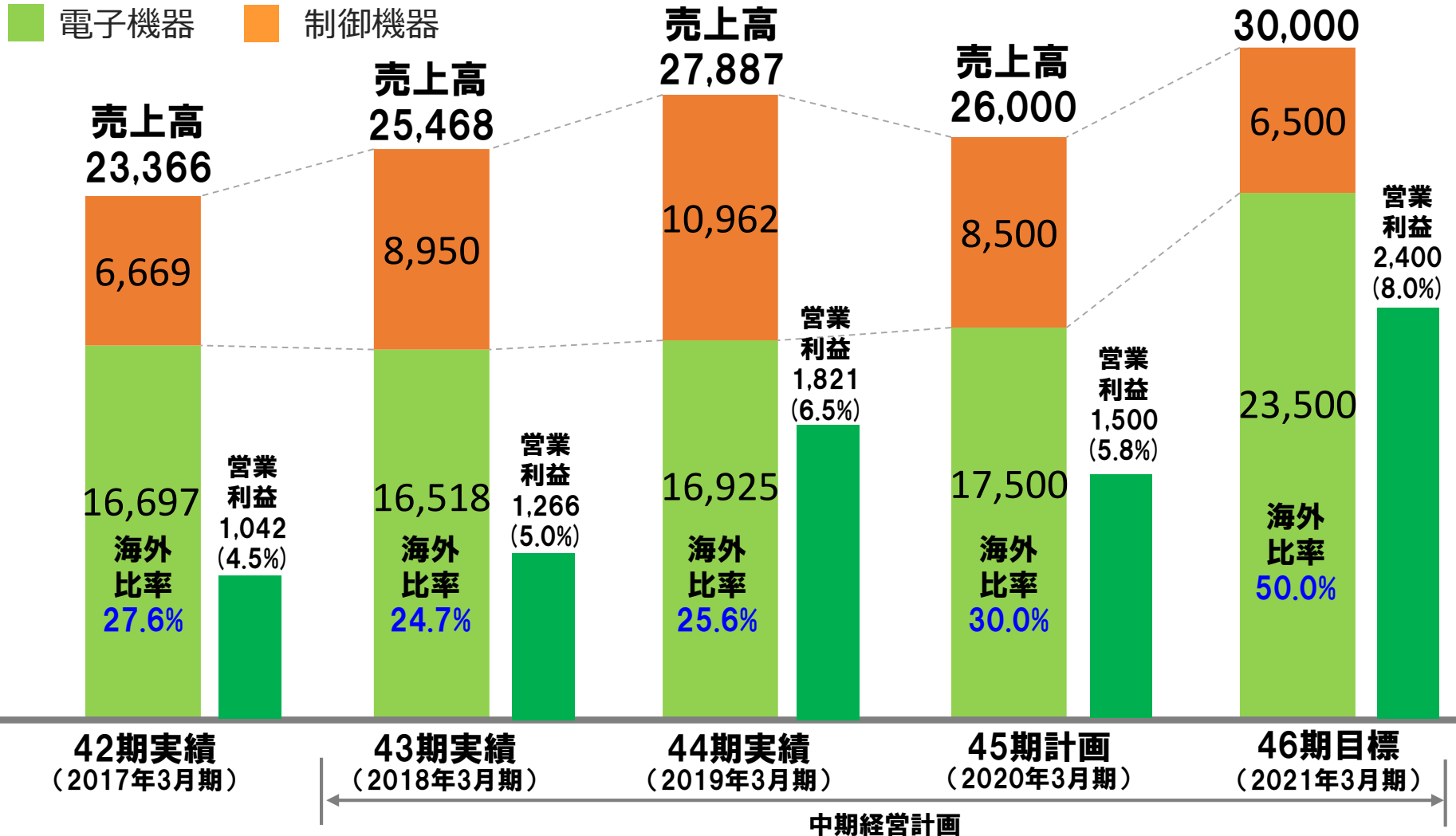
2-4. 中期経営計画の目標値(最終年度2021年3月期)

GSP330 (**G**lobal **S**ales Min 300 ~ Max330 & Operating **P**rofit 30)

・売上高 ⇒ 300億円(国内150億円、海外150億円)

・営業利益(率) ⇒ 24億円(8%) ~ 30億円(10%)

(単位:百万円)



3. 製品紹介

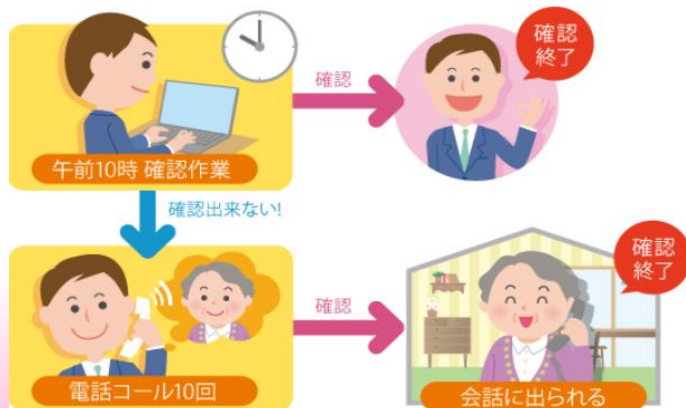
● 高齢者の見守り支援サービスを提供

(個人向け)



- ・コンテックのIoT技術を利用した高齢者見守り支援サービス
- ・スマートフォンから照度・温度・人感センサーからの情報を確認可能

(在宅介護・賃貸住宅事業者向け)



- ・在宅介護・賃貸住宅事業者向けでは入居者の状況を一括管理
- ・センサーからの情報を確認し、各部屋の在宅状態を把握

3-2. 製品紹介(STAND-PC)

● お客様の要望に合わせて様々なサイズを提供



15型～27型の
VESA規格に対応



信頼性の高いFANレスPCを搭載



- ・ 産業用途で求められる様々なインターフェースを搭載
- ・ 15インチから27インチサイズのディスプレイが搭載可能
- ・ ディスプレイ前面部はIP54規格の防塵・防滴設計
- ・ PC部を台座部に配置した低重心安定構造

縦向きでの
利用にも対応



製品ラインナップ



長期安定供給で
お客様の運用コストを低減

4. トピック

4-1. ESGへの取組み

● CO2削減の取組み

- ・ 電力回生装置（PWMコンバータ）を導入し、製品の負荷試験による電力を回生
- ・ 電球による負荷試験と比べて年間で約20トンのCO2削減に貢献



電球による負荷試験



電力回生装置（PWMコンバータ）

● RoHS指令への対応

- ・ 従来から特定有害物質（鉛、水銀、カドミウムなど6物質）の使用制限に関するEUの法律に対応
- ・ 新たに4物質が追加された改正指令（通称 RoHS2）への対応が2019年7月に完了する予定。

4-2. 健康経営

● 長時間労働の削減と有給休暇取得率向上の取り組み

- ・ 職場単位で自部門の実情にあった改善目標と重点取組施策を宣言。
- ・ 職場に目標を記載したポスターを掲示するなど、全社的な取組みとして社員一人ひとりが意識できるよう活動を推進。

● 快適な職場環境を実現

- ・ 社員同士のコミュニケーションを活性化するためにコミュニケーションラウンジを設置。
- ・ いろどり豊かなチェアーと明るいフロアで、リラックスできる雰囲気を作り出しています。



休憩スペースとしても利用できる
コミュニケーションラウンジ

この資料には、当社の現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。それらの計画や見通しなどは、現在当社が入手可能な情報を元に計画、予測したものです。実際の業績などは、様々な条件の変化により異なった結果となることがあり、この資料は、それら計画や見通しなどの実現を保証したものではありません。

株式会社コンテック